

2025年2月5日

報道関係各位

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ、 2024年12月までに合計171件の0day(ゼロデイ)の脆弱性を発見

GMO インターネットグループでサイバー攻撃対策事業を展開する GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（代表取締役 CEO：牧田 誠 以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）が、2021年から2024年までの間に0day(ゼロデイ)の脆弱性^(※1)をソフトウェアやハードウェアの製品開発元に報告した件数の累計は171件に上りました。内訳としては計測を開始した2021年に14件、2022年に15件、2023年に72件、2024年に70件報告しています。なおこの数値はGMO サイバーセキュリティ by イエラエに所属するホワイトハッカーが取得した共通脆弱性識別子 CVE(Common Vulnerabilities and Exposures 以下、CVE)^(※2)の報告日と件数に基づき集計しています。

(※1) アプリケーションやオペレーティングシステム内に存在する未発見の欠陥のこと。

防御策やパッチが存在しないため、有効な対策をとるために使える時間が1日もない(=0日)ことに由来する。

(※2) 米国政府の支援を受けた非営利団体の「MITRE 社」または「MITRE 社」から認定を受けた機関が採番する、

脆弱性の個別の識別番号のこと。



【これまでに見つけた0dayの脆弱性の一例】(<https://gmo-cybersecurity.com/cve/>)

以下はこれまでにGMO サイバーセキュリティ by イエラエに所属するホワイトハッカーが見つけた0dayの脆弱性の一例です。中には攻撃者がシステムの最高権限を獲得する可能性や、サイバー攻撃の踏み台に利

用される可能性がある脆弱性もあります。ホワイトハッカーによる脆弱性の早期発見と開発者の速やかな修正対応により、脆弱性を悪用したサイバー攻撃被害を未然に防ぐことができました。

公開日	2023年1月10日
CVE	CVE-2023-21726
製品名やバージョン	Windows 7やWindows Server 2008以降のバージョンのOS
発生しうる影響	悪意のある攻撃者がシステム特権を獲得するおそれ
発見者	ルスラン サイフィエフ、デニス ファウストヴ
製品開発元の公開情報	https://msrc.microsoft.com/update-guide/vulnerability/CVE-2023-21726

公開日	2023年2月14日
CVE	CVE-2023-21777
製品名やバージョン	Azure App Service on Azure Stack Hub
発生しうる影響	悪意のある攻撃者が他のテナントのアプリケーションやコンテンツを操作できるようになるおそれ
発見者	ルスラン サイフィエフ、デニス ファウストヴ
製品開発元の公開情報	https://msrc.microsoft.com/update-guide/vulnerability/CVE-2023-21777

公開日	2024年1月30日
CVE	CVE-2024-23784
製品名やバージョン	製品名:クラウド連携エネルギーコントローラ(機器連携コントローラ) 機種名: JH-RVB1 /JH-RV11 バージョン: Ver.B0.1.9.1 以前
発生しうる影響	製品の設定情報や電力情報等の漏洩する、または製品の設定情報を不正に変更されるおそれ 製品を踏み台にしたサイバー攻撃の起点になるおそれ
発見者	馬場 将次
製品開発元の公開情報	https://jp.sharp/support/taiyo/info/JVNVU94591337_jp.pdf

公開日	2024年12月16日
CVE	CVE-2024-47484
製品名やバージョン	Dell Avamar バージョン 19.x
発生しうる影響	認証されていないリモートの攻撃者が脆弱性を悪用しコマンドを実行するおそれ
発見者	川根 健太郎
製品開発元の公開情報	https://www.dell.com/support/kbdoc/ja-jp/000258636/dsa-2024-489-security-update-for-dell-avamar-and-dell-avamar-virtual-edition-security-update-for-multiple-vulnerabilities

【0day 攻撃の脅威】

ソフトウェアやハードウェアの脆弱性が発見され、その脆弱性に対する修正パッチが提供される前に、その脆弱性を悪用する攻撃のことを 0day(ゼロデイ)攻撃といいます。0day 攻撃はセキュリティソフトや防御システムがその脆弱性を認識していないため検出や防御が難しく、攻撃者は比較的容易にシステムに侵入し、データを盗む、破壊するなどの行為を行うことができます。

特に重要なインフラや機密情報を狙った攻撃では甚大な被害をもたらす可能性があり、サイバーセキュリティにおいて非常に大きな脅威です。

0day 攻撃が発生した場合、開発者は速やかに修正パッチを作成する必要がありますが、その間に多くのシステムがサイバー攻撃の危険にさらされます。

【攻撃者よりも早く脆弱性を見つけるのがホワイトハッカーの使命】

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは以前から、企業を狙う(疑似的な)攻撃者としてシステムのサイバー攻撃への耐性を検証するテスト「ペネトレーションテスト(侵入テスト)」を得意としてきました。

2024 年に報告した新規の脆弱性の多くが企業から依頼を受けて調査した際に見つかったものであり、現在それらの脆弱性は修正されています。

攻撃者に悪用される前に脆弱性を見つけ出し、開発者に速やかに報告することは「ホワイトハッカーの使命」と捉えています。誰も見つけたことがない脆弱性を見つけるためにはセキュリティにおける専門知識の蓄積と技術的鍛錬、発想力が求められます。

GMO サイバーセキュリティ by イエラエでは脆弱性調査・研究チーム「GMO イエラエ」として国内外のハッキングコンテストに積極的に参加し、実践的にハッキング技術を磨いてきました。その成果がお客様のサービスや製品の新規の脆弱性を見つけることに繋がっています。

■脆弱性調査・研究チーム「GMO イエラエ」の実績の一例（2024 年出場大会）

2024 年 04 月	国内 1 位 / 世界 2 位	LINE CTF 2024
2024 年 05 月	国内 1 位 / 世界 2 位	HTB Business CTF 2024
2024 年 08 月	世界 1 位	DEF CON 32 Cloud Village CTF ※2 年連続優勝
2024 年 10 月	国内 1 位 / 世界 2 位	Automotive CTF 2024 グローバル決勝
2024 年 11 月	世界 1 位	Hack the DRONE 2024 決勝
2024 年 11 月	世界 3 位	HITCON CYBER RANGE

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエについて】

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、国内最大規模のホワイトハッカーで組織されたサイバーセキュリティのプロフェッショナルカンパニーです。GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、「世界一のホワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して、各種脆弱性診断、ペネトレーションテスト、セキュリティコンサルタント、SOC サービス、フォレンジック調査まで包括的にサイバーセキュリティ対策サービスをご提供します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

マーケティング部 広報担当 伊礼

TEL : 03-6276-6045

E-mail : irei@gmo-cybersecurity.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 田部井

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】(URL : <https://gmo-cybersecurity.com/>)

会 社 名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 CEO 牧田 誠
事 業 内 容	■ Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ ペネトレーションテスト ■ 不正利用(チート)診断 ■ IoT 脆弱性診断 ■ 自動車脆弱性診断 ■ フォレンジック調査 ■ CSIRT 支援 ■ クラウドセキュリティ診断 ■ クラウドセキュリティ・アドバイザー
資 本 金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■ インターネットインフラ事業 ■ インターネット広告・メディア事業 ■ インターネット金融事業 ■ 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2025 GMO Cybersecurity by Ierae, Inc. All Rights Reserved.